



評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	適切に履行されている。
	現地調査	○	適切に履行されている。
	定例報告会	○	適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	良	任意アンケートから概ね満足の回答を得ている。
	現地調査	良	衛生・景観面ともに良好な状態が保持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	—	
	損益計算書	—	利益を求める団体ではない
	キャッシュフロー計算書	—	
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	確認事項は問題なし。
	その他財務諸表等	○	確認事項は問題なし。
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, いずれの点においても概ね良好である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
上半期・下半期で各1回, 報告会を実施し, 質疑応答及び課題共有を図った。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
特段の緊急事態発生はみられなかったが, 取材等の申出が多い施設であり, 対応には高度な知識が求められる。今後も報告・連絡・相談の徹底を図るよう確認した。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
伊勢型紙の高度な彫刻技術を有する団体であり, 毎月第4日曜日に実施されている彫刻実演は, 本団体にしかできない事業である。その強みを活かした更なるサービス向上に期待する。			
施設の課題と対策			
旧伊勢街道に近く, 公共交通機関においても, 便利な場所に位置することから, 鉄道事業者や旅行会社等との連携を強化し, 来館者数増に努めたい。現在, 管理者が1名のため後継者の育成が急務である。			
施設の方向性			
伝統的な木造建造物であり, 市の指定文化財(史跡)となっているため, その維持には難点も多いが, 施設へのニーズは高く, 不可欠な施設であるため, 今後も注意しながら施設を維持していく方針である。			